

「ふるさと納税」に関する主な論点・課題等

意 義

- ・ 地方は都市部に人材などを供給するとともに、森林、農地などがもたらす公益を都市部の住民に提供しているとの意見
- ・ ふるさとに貢献したい・支援したいという個人の思いを税制上実現すべきとの意見
- ・ 税の使い途や流れに関心が深まり、地方自治に対する参加意識が高まるとの意見
- ・ 過去に提供した行政サービスに係る負担と、それに見合う還元の仕組みを実現すべきとの意見
- ・ 都市と地方が良い関係をつくっていく契機となりうるとの意見
- ・ 環境を守る意識と密接に結びついているのではないかとの意見
- ・ 税収格差の是正問題とは峻別して考えるべきとの意見

「ふるさと」の定義等

- ・ 「ふるさと」の定義
- ・ 「「ふるさと」に対する貢献・支援」という制度の趣旨との関係
- ・ 納税者の意思の尊重を重視する見解との関係
- ・ 要件の確認・認定等の事務手続

租税の基本的考え方との関係

○受益と負担の関係

- ・ 居住している地方団体から受ける行政サービスに着目して税を課するという住民税における受益と負担の関係
- ・ 納付先の課税の根拠
- ・ 時間軸（ライフ・サイクル）の中の受益と負担

○課税権に係る課題

- ・ 住所地の地方団体の課税権と納付先の地方団体の課税権との関係
- ・ 滞納が生じた場合の対応

- ・ 条例の効力が及ぶ範囲と課税の関係
- ・ 選挙権を有しない地方団体からの課税及び納税

○納付先を任意に選べる仕組み

- ・ 納付先の任意性と租税の強制性との関係

○住民間の公平性

- ・ 住所地で受ける行政サービスと税負担水準との関係

税制としての構成

- ・ 税又は寄附（所得控除・税額控除）

事務執行面の課題

- ・ 納税者にとって使いやすい手続
- ・ 納付先の確認・振り分けなどに要する地方公共団体の事務負担
- ・ 特別徴収義務者に生じる事務負担

その他の制度設計上の課題

- ・ 納付先となる団体（都道府県・市区町村）
- ・ 移転に充てる税（都道府県民税・市区町村民税）
- ・ 移転できる税額の割合
- ・ 地方団体の行動に与える影響（PR等）
- ・ 使い途（募集の受け皿の整備）
- ・ 所得税との関係
- ・ 交付税制度との関係

その他関連する論点

- ・ 選択する納税者の割合
- ・ 税収見積りにおける予見可能性